

みやこ町総合計画実施計画書

(平成20年度～平成22年度)

目 次

第1 実施計画の趣旨	2ページ
第2 基本的な考え	2ページ
第3 財政計画	2ページ
第4 基本施策	
(1)【生活基盤】自然と環境を大切にし、快適に生活できるまち	3ページ
(2)【健康 福祉 人権】生涯健康、生涯現役の高福祉のまち	5ページ
(3)【教育 文化】地域の個性を活かした教育・文化のまち	7ページ
(4)【産業 雇用】魅力ある産業の自立と再生のまち	9ページ
(5)【交流 連携】充実する交流資源を活かした交流・連携のまち	10ページ
(6)【住民自治 行財政】住民と行政の協働による創造性あふれるまち	11ページ
第5 実施事業計画表(平成20年度～平成22年度)	
(1)【生活基盤】自然と環境を大切にし、快適に生活できるまち	14ページ
(2)【健康 福祉 人権】生涯健康、生涯現役の高福祉のまち	16ページ
(3)【教育 文化】地域の個性を活かした教育・文化のまち	18ページ
(4)【産業 雇用】魅力ある産業の自立と再生のまち	21ページ
(5)【交流 連携】充実する交流資源を活かした交流・連携のまち	22ページ
(6)【住民自治 行財政】住民と行政の協働による創造性あふれるまち	22ページ

みやこ町総合計画実施計画

(平成20年度～平成22年度)

第1 実施計画の趣旨

みやこ町総合計画においては、ゆとりと活力に満ちた自立する生活圏を目指して、町の将来像を「交流と連携により ともに夢を描く 共生・協働のまち」と位置づけ、これらを実現するため6つの目標を具体化し、平成20年度から平成22年度までの3年間を期間として定めるものです。

第2 基本的な考え方

みやこ町は、平成18年3月20日に、犀川町・勝山町・豊津町の合併により誕生しました。みやこ町では、旧3町が独自で行ってきた個性豊かな町づくりを引き継ぐとともに、広範となった町域の貴重な資源を町の財産として活用し、均衡ある発展と一体感を醸成しなければなりません。

北九州空港の開港、北部九州自動車生産150万台構想、平成26年には東九州自動車道(苅田～中津)開通が見込まれるなどインフラが整備される中、みやこ町を取巻く環境は大きく変貌しようとしています。

今後は、定住促進、企業誘致、住環境の整備などの具体的な施策や主要事業を体系的に示し総合的かつ効果的にまちづくりを進め、「みやこ町民」として誇りが持てるまちづくりを進め、少子高齢化・人口減少への対応、産業振興による雇用の場の確保、広域交流及び連携の強化、自然・田園環境の保全と環境共生社会の形成等、ハード面の整備に加えてソフト面についても産業の活性化と町民生活に直結した施策を充実し、地域の活性化を図らなければなりません。

第3 財政計画

本町の財政状況は、国の三位一体の改革による交付税削減に加え、長期化する景気低迷などの事由により町税収入の増加は厳しい状況にあります。また、財政調整基金も平成18年度末では、11億3千万円程度となっており、このままの行財政を続けていけば3年後には基金が底を着くことになり、財政破綻を招くことは避けられません。もともと財政力の弱い自治体であることから今後のまちづくりを行うためにも自ら考え、自ら行財政改革に取り組まなければならないところであります。過去の慣習に囚われること無く、各改革項目の評価点検を行い、その結果、更なる効果創出が可能とみとめられるものについては、より一層の効果を引き出していこう改革の内容を見直す必要があります。それには、職員の意識改革をはじめ、町民の皆様の理解と協力が必要不可欠です。

総合計画の実現には、都市基盤の整備、高齢化社会に対応した事業の推進、農業の生産基盤充実、町営住宅整備事業、都市下水等の環境整備など引き続き膨大な財政需要が見込まれます。しかし、経常収支比率は100%を超え、財政の硬直化が一層進み、益々危険な状況です。今、まさに本当の意味でのスクラップ・アンド・ビルドによる予算編成を行わなければならないと言わざるを

得ません。この財政危機を乗り越え、柔軟で効率的な行財政運営に努めて行くためにも、財源の重点的かつ効率的な配分、国・県による補助制度の積極的な活用を図るとともに、行政水準の確立を図りつつ経常収支比率や公債比率を念頭におき、長期的視点に立った財政運営を図らなければなりません。みやこ町民が豊かさを実感し、ゆとりある生活を実現できるよう、目標と方向を十分に踏まえながら、町政が直面する諸課題に対し、きめ細かな対応が必要とされています。

第4 基本施策

(1)【生活基盤】自然と環境を大切にし、快適に生活できるまち

本町には、山、川といった住民生活にとって必要不可欠な地域資源が豊富にあります。本町では、このようなかけがえのない自然環境を大切にし、その保全・保護に努めるとともに、住民の憩いの場、交流の場としての整備、活用を図っていきます。本町の将来像を実現していくためには、そこに住む住民が安心かつ快適に生活できる基盤がなければなりません。就業場所や日常の買物などできるだけ町内で完結することが住民生活の質的向上にとって重要な要素となります。住宅についても、自然景観との調和を考慮しつつ、ユニバーサルデザインによる質の高いゆとりと魅力ある住環境の整備に努め、定住化促進につなげていきます。さらに、町内での要請の高い上下水道の整備、公園・緑地の整備を進め、ゆとりある快適な生活を提供できる基盤を整備していきます。交通網については、広域交通網の基盤整備は本町の経済的発展に大きく影響することから、積極的にこれを促進します。また、地域内の生活道路ネットワークを充実することによって、域内移動の利便性を高める必要もあります。公共交通機関については、年少者や高齢者が容易に移動できるよう確保していく必要があります。情報通信網は、本町の将来の重要なインフラのひとつです。光ファイバーを敷設するなど、電子自治体、ICTタウンの実現化を図ります。また、防災に配慮した災害に強い安全なまちづくりを進めるとともに、消防・救急体制の強化、防災情報の提供体制、緊急時の避難体制を整え住民の生命と財産を守ります。基地周辺についても住民移転後の遊休地を有効活用していきます。

①環境保全・循環型社会の構築

近年、地球規模でさまざまな環境問題が発生し、自然環境保全への意識はますます高まっています。生涯学習や体験学習を通じた住民意識の啓発、住民参加による積極的な自然環境・景観の保全活動や資源リサイクル活動を支援するとともに、行政においても環境へ負荷の少ない建設工法の導入、下水道整備や合併浄化槽の導入促進による河川浄化、クリーンエネルギーの導入、開発事業の適正誘導など、自然環境の保全に取り組みます。

②水資源の確保

本町の豊かな水資源を確保するため、建設が進められている伊良原ダム整備への要請を推進するとともに、水源地の森林を整備し、親水空間や森林空間を利用した自然体験、環境学習などの交流活動を進めるとともに、都市住民とも連携した森林や里山の多面的機能の保全、下水道や合併処理浄化槽の普及による河川の水質浄化に努めます。

③幹線道路の整備促進

幹線道路の整備は、日用雑貨や地場産業のための物流輸送、一日行動圏・通勤圏の拡大など住民の暮らしのさまざまな面で必要不可欠なものであり、大局的観点に立って計画的に整備していく必要があります。また、交流人口拡大にも重要なポイントとなります。整備が進められている東九州自動車道をはじめ、国道を中心とした幹線道路ネットワークの整備を促進します。

④域内循環道の整備促進

域内循環道は、幹線道路を補完する町民の生活道路の確保など住民の暮らしに直結する道路です。幹線道路の整備計画との整合性を図りながら、県道や広域農道の整備促進、町道の整備や維持・補修を計画的に実施します。また、利便性ばかりでなく、子どもや高齢者・障がい者など、すべての人々が安心して利用できる快適で安全な道路空間の形成を図ります。

⑤上水道の整備

住民の快適な生活のための基本的な生活基盤として、上水道の整備は欠かせないものとなっています。伊良原ダムの目的の一つに、京築地区水道企業団への水道用水の供給があります。水源を提供する地域として、水道企業団事業の推進を要請していくとともに、給水区域拡大・普及に向けた上水道施設の整備を進めます。また、旧町の水道事業の統合をさらに進め、公営企業会計へと移行し、民間的経営手法を視野に入れた効率的な運営を目指し、地方独立行政法人による運営も検討します。

⑥下水道の整備

上水道とともに、下水道は住民の快適な生活に欠かせない基本的な生活基盤です。地区の状況に併せて、公共下水道、農業集落排水、合併浄化槽の計画的な整備を推進するとともに、し尿処理施設の整備を進めます。また、下水道事業においても、公営企業会計へと移行し、民間的経営手法を視野に入れた効率的な運営を目指し、地方独立行政法人による運営も検討します。

⑦住宅環境の整備

定住を促すための受け皿として、また高齢者・障がい者などのニーズに応えるため、住宅環境の整備・充実が求められています。良質な宅地の供給、老朽公営住宅建て替えなど公営住宅の整備による良好な住環境の整備を進めます。

⑧公園・緑地の整備

公園・緑地などは、うるおいある生活空間を形成するとともに、災害時の緊急避難所としての役割も担っています。既存の公園の維持のための補修や、より使いやすくするための設備改善、住民ニーズに応じて自然との調和を考慮した規模拡大などの環境整備を進めます。また、伊良原ダム建設にともなう森林公園などの整備を進め、住民のレクリエーションの場として、また町外からの来訪者との交流の場として活用します。

⑨情報通信の基盤整備

これからの社会は情報通信技術を根幹としていることから、地理的な地域間格差を是正でき

る高度情報通信技術を活用した環境整備を促進し、地域からの情報受・発信を積極的に行うとともに、社会福祉や医療支援、文化振興、定住促進、交流機会の拡大、産業振興、住民活動などさまざまな分野への活用を促進する必要があります。民間事業者によるインフラ整備が進まない条件不利地などでのデジタルデバイドの発生を解消する観点から、公共ネットワークも活用したブロードバンド環境を町内全域へと広げていきます。また、こうした情報基盤を活かすための情報教育の充実や指導者の育成を図ります。

⑩地域に密着した公共交通機関の充実

公共交通は、高齢者や子どもなど交通弱者にとって必要不可欠なものです。本町では、一部路線バスの廃止が進んでおり、福祉バス・コミュニティバスなどの代替交通機関の導入によって、公共交通体系を維持していく必要があります。また、平成筑豊鉄道は、地域住民の交通手段として、また、地域振興の手段として重要な役割を担っており、沿線自治体と連携して活性化を図ります。そして、平成筑豊鉄道や JR 日豊本線、バス路線、福祉バス・コミュニティバスの連携によって、個々の集落を結ぶ循環型の地域公共交通体系を、関係各機関と協議し、再構築を図ります。

⑪消防・防災・防犯体制の充実

防災対策の強化については、計画的な治山・治水工事や防災設備の整備を進めるとともに、地域防災計画・国民保護計画に基づく防災・国民保護体制の確立、平時における防災意識の高揚、的確な防災情報の伝達や防災知識の普及、地域における自主防災体制の確立などによって地域防災力の強化を図り、災害に強い安全で安心して暮らせるまちづくりを積極的に推進します。消防体制については、常備消防と非常備消防の相互応援体制の構築が求められています。現在、国では消防を取り巻く環境の変化にともない、常備消防の広域再編を推進しており、消防本部の広域化がサービス向上につながるように検討を進めるとともに、大きく不足している防火水槽、消火栓などの消防水利設備の整備を推進します。救急体制については、町内医療機関、近隣市町と連携した救急体制の充実を図ります。防犯については、全国的に犯罪の国際化、凶悪化が進み、治安の悪化が懸念されるため、警察・行政・地域の協働による安全・安心なまちづくりを進めます。

⑫基地周辺遊休地の有効活用

航空自衛隊築城基地の騒音問題によって基地周辺の住民が移転した後の遊休地の有効活用を図るため、土地利用計画を策定し、活用策を検討します。また、基地周辺の道路や河川など環境整備事業を継続的に推進します。

(2)【健康 福祉 人権】生涯健康、生涯現役の高福祉のまち

住民が生涯にわたって健康を維持するために、本町では、住民一人一人の「自分の健康は自分で守る」という自覚を促しながら、健康づくり、疾病予防の推進、医療体制の充実などを図り、「生涯健康のまちづくり」を推進します。住民が福祉活動に積極的に参加するよう福祉意識の高揚や

地域住民の相互扶助の精神に基づいた地域福祉の推進を図ることによって、社会的に弱い立場にある人が広く社会に参加し、自立できるように助け合い、ともに地域のなかで暮らしていける社会を目指す必要があります。このことによって、住民のだれもが、思いやりと生きがいに支えられ、安心して暮らせるまちづくりが実現できます。このため、介護保険制度の充実とともに、現役で活躍される高齢者が生きがいを持って、積極的に社会参加するために、高齢者がこれまで培ってきた経験や知識、技能などを家庭や地域社会で十分発揮できるよう、総合的な長寿社会対策「生涯現役のまちづくり」を推進します。障害者福祉においては、住民一人一人の人権に対する正しい認識と福祉への理解を深めることが必要であり、学校、地域、家庭での福祉教育や人権教育などに積極的に取り組みます。さらに母子・父子・寡婦家庭の精神的、経済的な負担を軽減することも、平等に暮らせるまちづくりの大きな柱と考えます。また、子育て支援として、保育の充実、児童の健全育成及び子育てに関する相談・支援体制の整備など、子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりに努めます。国民健康保険は事業の安定的運営と保健指導など疾病予防対策に努めます。人権施策については、あらゆる人権問題に対応するため行政、学校、地域が一体となって、効果的な啓発活動の推進を図るとともに、生活の面にみられる格差の是正のために就労や福祉の向上に努めます。また、男女がともに、その一人一人の価値観に基づいた多様な生き方が尊重され、お互いに助け合うことで社会に参画できるよう、男女共同参画の推進に努めます。

①医療体制・施設の充実

住民が生涯を通じて安心して生活を送れるように、医療体制・施設の整備・充実を図ります。また、緊急医療体制の充実のため、休日夜間急患センターの充実や救急車両などの搬送体制の充実を進め、へき地医療の確保にも努めます。さらに、保健・医療・福祉の連携による安心ネットワークづくりを進めます。

②疾病予防・健康づくりの推進

超高齢社会の到来のなかで、住民のだれもが生涯を通じて心身ともに健康で生きがいのある生活を送れるように「自分の健康は自分で守る」という健康づくりの基本原則に対する意識を持ち、地域ぐるみの疾病予防・健康づくり活動を促進・支援します。

③生涯現役の推進

超高齢社会にあつて、地域の高齢者が生きがいと誇りを持って暮らせるよう、これまでに培ってきた知識や技術などを活用することができる社会参加や仲間づくりの機会、ボランティア活動や就業を通じた自己実現の機会を提供できる環境づくりを進めます。また、生涯現役を支援するため、生活支援や認知症予防にも取り組みます。

④介護予防の推進

介護保険事業の適正な運営や地域包括支援センターを中心とした生活支援サービスの充実を図るとともに、生活機能の維持・向上によって要介護者とならないための介護予防を推進し、高齢者が心身ともに健康で、住み慣れた町で安心して暮らすことのできる地域社会づくりを進めます。

⑤地域福祉の充実

年齢や性別あるいは障害などに関係なく、すべての人が普通に暮らし、ともに生きていくことができる社会こそ普通の社会である、というノーマライゼーションの理念を普及啓発するとともに、具体的な道路や公共施設のバリアフリー化、ユニバーサル・デザインの導入などに取り組みます。また、高齢化や核家族化などの進行によって、地域が一体となった福祉体制の充実が求められています。社会福祉協議会など関係機関と連携したボランティア活動のネットワーク化やボランティア・NPOに参加する人材の育成など、地域福祉活動の推進体制の充実を図ります。

⑥子育て支援の充実による定住化促進

定住の重要な条件でもある、安心して子育てのできる環境整備のために、延長保育や学童保育など保育サービスの充実を図るとともに、子育て支援組織のネットワークづくり、子育て支援センターの充実、職場での育児休業制度の普及など、地域や関係機関が一体となった子育て支援体制の整備を進めます。地域における子育て支援事業の推進にあたっては、豊津地区の「寺子屋」事業をモデルとして、地域の教育力を活かした事業展開を図ります。

⑦人権の尊重

住民が人権問題についての正しい理解と認識を深めるため、本町の実情に即した人権教育、人権啓発に関する効果的な事業の推進に努めます。同和問題をはじめとするさまざまな人権問題の解決と町民一人一人の人権が尊重され、生きがい、働きがい、住みがいのあるまちづくりの実現を図ります。

⑧男女共同参画の推進

女性の高学歴化や晩婚化、仕事に対する意識など、女性のライフスタイルにおける価値観は大きく変化しています。地域社会における女性の地位の向上を図るとともに、男女が性別にとらわれずに社会の対等な構成員として、あらゆる活動に共同で参画できる社会の構築を進めます。

(3)【教育 文化】地域の個性を活かした教育・文化のまち

子どもたちが、ふるさどで学び、育ちそして大人になった時に大切なことは、ふるさと・みやこ町への愛着や誇りとともに、平和を愛する気持ちを持ち続けることだと考えます。そのためには、子どもたちに関わったさまざまな人たちの温もりを感じ、それらを心の豊かさとして持ち続けることができる人づくりが必要です。生命を大切にすることを育む教育の推進、「みやこ」ならではの文化を活かした活動や学力の充実・向上、家庭の子育て支援などによって、次世代を担う子どもを育てていきます。このような人づくりこそ、これまで培ってきたまちづくりの基本であり、幼児期から一貫した教育の振興が重要になります。幼児期は基本的な生活習慣や一人一人の自立心、集団のなかでの人間関係などを養う極めて重要な時期であるとともに、生涯学習の基礎を培う大切な時期です。近年における少子化・核家族化・男女共同参画社会の形成などの社会生活環境の変化に対応した就学前教育の充実のために、幼稚園と保育園のつながりを強化し、学校・家庭・地域との連携を深め、教育の一貫性を図ります。学校教育については、規律ある集団生活を通して、将来の社会生活に

必要な教科などの基礎・基本、基本的な生活習慣や公德心などの育成に努めます。地域のすばらしい文化や芸術に触れ、それらにかかわるさまざまな人的交流を通して感性や創造力を養うなどし、豊かな人間性を身に付けさせます。また、国際理解教育や情報教育などの充実を通して、国際感覚や情報処理能力を高めます。その総和として、個性を活かし、自ら学び、自ら考える力など、「生きる力」を育成する学校教育を推進します。併せて、地域や家庭との連携を深めることによって、青少年の健全育成の基礎づくりを担います。また、学校規模の適正化や施設、設備の充実など学校施設の整備に努めます。生涯学習の推進にあたっては、住民一人一人のさまざまなニーズに応じて、住民が主体的に“いつでも・どこでも・だれでも・なんでも”学ぶことのできる学習の場づくりや情報の提供を進めます。また、地域と一体となって、自主的・創造的な学習活動や地域活動を推進するための環境整備に努めます。さらに地域に伝わる歴史や伝統文化を継承し、活用するとともに、住民の主体的な文化・芸術活動を支援します。また、文化の薫り高いまちづくりに向け、図書館や歴史・文化施設、体育施設の充実、整備とその活用にも努めることによって、個性的な郷土文化の創造を目指します。

①学校教育における学習環境の充実

少子化が進展する一方で、核家族化・高学歴化・女性の社会進出などによって、教育に対する需要も多様化・高度化する傾向にあります。家庭・学校・地域・行政の連携を強化し、地域に開かれた学校づくりを推進するとともに、学校施設の整備や通学の安全性の確保、学校給食の充実など、安全・安心の教育環境の整備を図ります。教育内容においては、子どもたちの人間力を豊かに育てるため、確かな学力、豊かな心、健やかな身体を育むことを基本目標として、特色ある教育を推進します。また、少人数学級制度の導入、学校間交流や体験学習の推進、いじめ・不登校への積極的な対応など、生きる力を身につけた人材の育成を図ります。

②生涯学習のための環境整備

生涯学習は、地域のなかで自己実現を図るための重要な活動です。身近な場所で、気軽に、自由に生涯学習に取り組むことのできる環境づくりと、参加したくなるプログラムの開発を進め、「いつでも・どこでも・だれでも・なんでも」自主的に学ぶことができる多様な学習機会を提供します。また、町内の公民館・社会教育施設の充実を図り、それらを拠点として、優れた指導者やまちづくりの核となる人材の育成・確保を進めます。近年、青少年問題が深刻な状況となっています。青少年の心の問題の相談・支援体制の充実を図るとともに、地域における教育や社会活動を通じて、青少年の健全育成を図ります。また、就学前児童の幼児教育の充実にも取り組みます。

③図書館の整備・充実

町内の 3 図書館が効果的に連携し、図書館サービスを充実していく必要があります。そのため、中央図書館では一般図書に加えて専門的資料や郷土史などを収集し、特色のある専門図書館として充実を図るとともに、2 つの分館とのネットワーク機能の強化、移動図書館の充実、学校図書館との情報共有、県内図書館との相互ネットワーク連携など、地域の図書館を窓口とし

て幅広い読書の機会を提供します。また、ボランティア活動、文化活動、学習活動などの交流の場とすることで、新しい地域文化の創造を促進します。

④博物館・文化財の整備・充実と芸術文化の振興

歴史的文化遺産や郷土芸能などを後世に正しく伝えていくため、学術的調査や記録保存を行うとともに、史跡の活用を図ります。また、歴史民俗博物館を拠点として、地域・学校と連携した学習活動、史跡などを利用した交流活動、郷土文化の振興を図る文化活動を推進し、こうした活動を通じて、地域文化の幅広い後継者の育成に努めます。

⑤スポーツ・レクリエーションの振興

住民が生涯にわたって自分の能力や体力にあった多様なスポーツを気軽に楽しめるように、利便性を考慮した施設利用システムづくり、指導者の育成、総合型地域スポーツクラブの設立・運営、海洋性スポーツ・レクリエーション施設の利用促進などによって、多種目・多世代型のスポーツ・レクリエーション活動を推進します。また、競技スポーツについても体育協会を中心として振興・強化を図ります。

(4)【産業 雇用】魅力ある産業の自立と再生のまち

地域社会が、活力を高め、豊かさを確保するためには、多様な産業の発展が不可欠です。本町は、農業を基幹的産業としています。農業については、営農組織の強化や生産基盤の充実を図るとともに、生産加工を支援する施設を整備し、競争力のある商品開発に努めます。また、後継者の育成や消費者ニーズに対応した情報ネットワークの構築など総合的、多角的な農業振興を図ります。本町の農業の生産基盤のレベルは比較的高く、地域内で生産されたものを地域内で消費する「地産地消」を進めるとともに、農産物の加工や発達する交通網を活かした他地域への消費拡大を積極的に推進することによって、農業の6次産業化を図り、一層自立した生活圏が構築できるように努めます。森林の持つ多面的機能を持続させるためには、適切な森林の管理、森林資源の持続的利用を担う林業・木材産業の振興が重要です。このため京築ヒノキの活用、特産林産物の生産や林道の整備など林業生産基盤の整備とともに、後継者など人材の育成に努めます。工業については、本町には製造業を中心とする産業集積がすでに形成されているほか、北九州都市圏に近いことや、さらには北九州空港が開港し、東九州自動車道の供用が予定されており、広域交通基盤にも恵まれていることなどから、企業誘致などを進め、さらなる産業集積の形成を図ります。そのため、地域資源の有効活用や産・学・官の連携による新産業の創出、地場産業の高度化・活性化に努め、本町の将来を支える若者の就業の場を確保し、北九州市のベッドタウンからの脱却、自立が図れるよう長期的視点に立った積極的な産業の振興を推進します。商業については、複雑で多様化する消費者ニーズに対応できる店舗づくりを支援する体制を整え、商業地の再構築を図ります。また、既存企業の近代化、高度化を積極的に支援するほか、地場産品を活かした新たな産業づくりなど、地域の風土や素材を活かした産業の振興を図ります。

①農林業活性化と特産品のブランド化

農林業においては、消費者の健康志向・安全志向の高まりを捉え、生産過程が適切に管理された安全・安心な農林産物の生産、地域の独自性を活かした特産品の開発とブランド化の推進、農産物直売の強化、観光との連携やグリーン・ツーリズムの展開など生産から加工・流通・サービスまでを包含した 6 次産業としての農林業の振興を図ります。また、そうした総合的な地域産業として振興を図る基盤となる生産基盤の整備を進めるとともに、営農組織によるチーム農業の推進とリーダーの育成を図り、生産体制の強化に取り組みます。農業におけるこうした取り組みを、林業においても展開を図ります。さらに、担い手不足や収益性の悪化を克服するため、農林業経営に取り組む法人の育成や異業種からの参入を支援します。

②企業誘致の推進

本町には、製造業を中心とする産業集積がすでに形成されているほか、北九州都市圏に近いこと、苅田町に自動車産業の集積があること、さらには北九州空港の開港、東九州自動車道の開通およびインターチェンジ開設など広域交通基盤にも恵まれていることなどから、さらに産業集積の形成が期待されます。新産業の創出とともに、町の産業資源をセールスポイントとして企業誘致を推進することによって、本町の将来を支える若者の就業の場の確保を目指します。

③商工業の振興

本町の商業は、北九州市などの周辺商業地への消費流出が顕著にみられ、衰退傾向にあります。しかし、商業は住民生活への影響が大きく、特に交通弱者である高齢者や子どもにとって買物がしやすい近隣の商店は必要不可欠であり、高齢者福祉や定住促進の観点からも、商業機能の維持は本町における重要課題の一つです。魅力ある商業地の整備、高齢者への宅配サービスなど新しい商業サービスの開発などによって、商業の活性化を促進します。工業については、これまでの製造業の集積を活かしながら、異業種間交流や産・学・官連携による技術開発、商品開発を支援します。

④コミュニティビジネスの育成など新産業の創出

自立する生活圏を構築していくためには、地域に内在する産業の活性化と、新たな付加価値を有する産業の創出が必要です。コミュニティビジネスについては、農林業の生産技術や加工技術、伝統工芸を活かしたモノづくりビジネスの起業、地域資源を活かした交流型ビジネスの起業、福祉・子育て支援・環境などの地域の課題解決型ビジネスの起業、公的サービスの民間化ビジネスの起業、町内におけるICTの専門的知識・技術を活かした SOHO ビジネスの起業など、さまざまな分野における起業の支援を行います。また、新しい発想のできる人材育成と異業種間交流や連携による新規事業および新分野への進出などを支援し、本町が有する潜在的な力を引き出して地域における新産業の創出を進めます。

(5)【交流 連携】充実する交流資源を活かした交流・連携のまち

本町は、「広域交通網」と「自然環境」という 2 つの交流要素に恵まれた地域です。これらの条件を最大限に活かし、それぞれの観光資源を結ぶ新しいルートの創出や広域的なイベントなどの充

実を通して、交流人口の拡大に努めます。また、豊かな自然環境や農村環境を有する山間部を中心とした交流施設の整備を図るとともに、農林業と連携した特産品開発や農林業体験など都市部住民との交流を継続的に進めていく仕組みづくりを進めます。観光・交流を進めるに当たっては、京築広域圏で進められている「神楽の里・京築まるごと博物館」づくりの拠点の一つとして歴史民俗博物館を活用するなど、広域的な連携によって、地域活性化を図ります。さらに、今後ますます国際化が進むことが予測されることから、異文化に触れ、文化や価値観の相違を理解することが重要になってきています。このため、国際交流を積極的に進め、広い視野を持つ人材の育成を図り、開かれたまちづくりを進めます。

①観光振興による交流の拡大

本町の豊かな自然環境や生活空間を活かした交流産業を育成し、通過型観光から滞在型観光への転換を進めるために、伊良原ダム関連の新しい交流施設や既存の観光施設の連携強化と魅力づくり、滞在ソフトの充実を図るとともに、来訪客と住民の交流の場を創出するグリーン・ツーリズムの推進や本町の最大の観光資源である自然環境と歴史・文化を利用した都市住民との新たな交流事業の展開を推進します。さらに、効果的な PR および近隣観光地との広域的な連携を進めます

②山間部の交流エリア整備

伊良原ダム建設にともない、交流拠点となる公園を整備します。この公園は、「自然体験型の環境教育を継続的に行う場と機会」として教育、文化、森林のあり方、快適な生活空間づくりなど、自然体験を通じた情報発信基地としての性格を持っています。また、管理運営については地元住民が参加した運営組織づくりを目指します。この公園を始め、仲哀公園、千女房桜、蛇淵の滝キャンプ場などの山間部に点在する交流環境や森林、里山などを活かし、親子連れなどが楽しめる交流エリアを整備します。

③京築まるごと博物館(エコミュージアム)の推進

本町の歴史・文化資源を活用し、京築地域全体が博物館となるエコミュージアム構想を推進します。エコミュージアムのビジターセンターとして歴史民俗博物館を位置づけ、探訪ルートの設定、文化財マップの作成、歴史教室の開催などの事業の展開を図るとともに、ボランティアガイドの育成や情報発信力強化のためのホームページ開設などに取り組みます。

④国際交流の推進

経済や社会、特に世界の単一市場化の進展によるグローバル化社会の到来によって、「地球規模で考え、地域で行動する」という考え方が重要になってきています。こうした新しい時代に相応しいまちづくりを目指すため、在住外国人との交流をはじめ多彩な国際交流活動を推進し、国際感覚を持つ人材を育成します。

(6)【住民自治 行財政】住民と行政の協働による創造性あふれるまち

今後は、住民参画によるまちづくりが重要視され、住民と行政の協働による新しいまちづくりが求

められています。新しいまちづくりを進めていくためには、住民同士、行政職員同士の連携はもとより、住民と行政の協働、連携を積極的に推進していくことが必要です。そのための各種ボランティアの育成、NPO への支援など、まちづくりを推進する団体への支援を強化し、地域間連携の充実を図ります。合併による行政規模の拡大によって、住民サービスやコミュニティ意識の低下などが懸念されることから、住民の声を積極的に取り入れ、それを町政に反映できる仕組みづくりと住民の視点に立ったまちづくりが進められるシステムを構築し、創造性あふれるまちづくりを推進します。また、行財政の効率化が求められています。スケールメリットを活かした効率化や、職員の資質向上に努めます。また、PFI などによる民間活力の導入についても積極的に推進し、効果的な財政運用を図っていきます。

①地域コミュニティの活性化

公民館・集会所施設を拠点とした多様な集落機能を相互補完し合い、人口の減少や高齢化にとまらぬ地域の課題への対応や、地域の拠点施設を中心とした住民自治活動を展開する新たなコミュニティエリアの創設を推進します。そして、住民自治活動の推進や住民と行政との協働の取り組みを一層推進するために、各種の取り組み事例の情報提供や研修会・人材交流などを推進し、集落における地域リーダーの育成を図ります。

②住民主導のまちづくり

住民と行政の協働によるまちづくりを進めていくためには、住民と行政が情報を共有し、政策決定過程にも住民が参加し、住民の声が反映していくことが求められます。そのため、情報公開制度やパブリックコメントなど住民意見収集のための手法を確立するとともに、町の各種計画策定においても、策定委員会などへの住民参加を確保します。また、住民の自主的なまちづくり活動に対して、行政が支援していく体制が必要となります。NPO など住民団体のネットワークづくり、まちづくりリーダーの育成、自主的な活動への各種支援策の充実などを実施し、市民セクターの強化を図ります。

③PFI などによる民間活力の導入

公共事業の効率的な推進のため、PFI や SPC などの手法によって民間活力の導入を促進します。導入に当たっては、広域で行うことがふさわしい事業について、広域での検討を行います。また、市場化テスト、指定管理者制度の導入によって、可能な分野については公共サービスの民間化を進めます。

④行財政の効率化

地方分権時代における住民のさまざまな行政需要を的確に把握し、迅速で質の高い行政サービスを提供するため、各部門の専門化・総合的な組織体制の機能整備・諸施策の複合化・統合化など柔軟で効率的な行政運営の推進体制を確立します。また、住民の要望や社会経済情勢に的確に対応できる職員養成に向けた計画的な教育・研修の実施、職員の適正配置、執務環境の改善、職場におけるコミュニケーションの徹底など、人事管理と教育面においてもさらなる充実を図ります。今後ますます財政事情が厳しくなることが予測されることから、住民の要望にて

きる限り応えながらも、事業の効率性や費用対効果などを的確に把握する必要があります。事業評価・政策評価システムの導入によって、事業の優先順位を明確にして、効率的な行財政運営を図り、財政基盤の強化を図ります。

みやこ町実施計画 予定事業一覧表(平成20年～22年)

※実施予定事業の中から主なものを抜粋し掲載しています。

基本施策名		(1)【生活基盤】自然と環境を大切にし、快適に生活できるまち		体系別施策名	①環境保全・循環型社会の構築		
事業名	事業内容	事業期間	平成20年度	平成21年度	平成22年度	事業費計(千円)	
火葬場増設事業	火葬場を統合するためやすらぎ苑火葬棟を増設する。	H19-H20	造成工事及び建築工事				216,814

基本施策名		(1)【生活基盤】自然と環境を大切にし、快適に生活できるまち		体系別施策名	②水資源の確保		
事業名	事業内容	事業期間	平成20年度	平成21年度	平成22年度	事業費計	
浄化槽設置事業	水源地域において水質保全を図るとともに生活環境の改善に資するため小型合併処理浄化槽の設置に対する助成	H18-	水源地域において水質保全を図るとともに生活環境の改善に資するため小型合併処理浄化槽の設置に対する助成	水源地域において水質保全を図るとともに生活環境の改善に資するため小型合併処理浄化槽の設置に対する助成	水源地域において水質保全を図るとともに生活環境の改善に資するため小型合併処理浄化槽の設置に対する助成		46,280

基本施策名		(1)【生活基盤】自然と環境を大切にし、快適に生活できるまち		体系別施策名	④域内循環道の整備促進		
事業名	事業内容	事業期間	平成20年度	平成21年度	平成22年度	事業費計	
道路台帳統合業務	道路台帳修正 道路台帳デジタル化 道路管理システム導入	H20	道路台帳修正 道路台帳デジタル化 道路管理システム導入				14,490
道整備交付金事業	用作橋架替工事 杉山彦山線改良工事	H20-H22	用作橋架替工事 (上部工、取付道路)	杉山彦山線改良工事 (測量設計、用地買収)	杉山彦山線改良工事		104,000
特定防衛施設周辺整備調整交付金事業	道路新設改良事業	H20-H22	道路新設改良事業	道路新設改良事業	道路新設改良事業		184,000
町道鐘畑・釜の河内線改良事業	付替国道より集団移転地及び残存集落を結ぶ道路の拡幅改良	H22-				付替国道より集団移転地及び残存集落を結ぶ道路の拡幅改良	20,000
町道岩屋河内線改良事業	付替国道より集団移転地及び残存集落を結ぶ道路の拡幅改良	H20-	付替国道より集団移転地及び残存集落を結ぶ道路の拡幅改良			付替国道より集団移転地及び残存集落を結ぶ道路の拡幅改良	74,500
町道原浦線開設事業	集団移転地より既設林道を結ぶ道路の整備	H19-H21	集団移転地より既設林道を結ぶ道路の整備	集団移転地より既設林道を結ぶ道路の整備	集団移転地より既設林道を結ぶ道路の整備		99,200
道路新設改良事業	道路新設改良事業	H20-H22	道路新設改良事業	道路新設改良事業	道路新設改良事業		350,570
橋梁耐震調査事業	橋梁耐震調査	H21		橋梁耐震調査			14,000

基本施策名		(1)【生活基盤】自然と環境を大切にし、快適に生活できるまち		体系別施策名	⑤上水道の整備		
事業名	事業内容	事業期間	平成20年度	平成21年度	平成22年度	事業費計	
簡易水道事業	勝山中央地区の水道施設整備	H18-H29	配水管敷設	配水管敷設	配水管敷設		557,684
上水道事業	豊津・本庄地区の水道施設整備	H18-H32	配水管敷設	配水管敷設	配水管敷設		424,660
公営企業移行に伴う電算ソフト構築委託	公営企業移行に伴う電算ソフト構築委託	H20	公営企業移行に伴う電算ソフト構築委託				22,000

基本施策名	(1)【生活基盤】自然と環境を大切にし、快適に生活できるまち		体系別施策名	⑥下水道の整備		
事業名	事業内容	事業期間	平成20年度	平成21年度	平成22年度	事業費計
公共下水道事業	豊津処理区の処理施設の再構築	H18-H22	豊津処理区の処理施設の再構築	豊津処理区の処理施設の再構築	豊津処理区の処理施設の再構築	298,500
浄化槽設置整備事業	小型合併処理浄化槽の設置に対する助成	H20-H22	小型合併処理浄化槽の設置に対する助成	小型合併処理浄化槽の設置に対する助成	小型合併処理浄化槽の設置に対する助成	161,257

基本施策名	(1)【生活基盤】自然と環境を大切にし、快適に生活できるまち		体系別施策名	⑦住宅環境の整備		
事業名	事業内容	事業期間	平成20年度	平成21年度	平成22年度	事業費計
犀川地区住宅団地開発事業	分譲宅地造成	H18-H26	①開発許可申請 ②地質調査	①実施設計 ②文化財試・本掘調査 ③用地取得	宅地造成(土取)	878,350
公営住宅整備事業	良質な宅地の供給、老朽公営住宅建て替えなど公営住宅の整備による良好な住環境の整備を進めます。	H18-H24	三島団地宅地造成計画等	下高屋団地建替事業、伊良原住宅建設事業等	三島団地建替事業、伊良原住宅建設事業等	291,600
公営住宅環境改善事業	団地内の老朽化した側溝を改修することにより、衛生的な住環境を維持する。	H20-H22	外壁・防水・側溝の改修(測量設計及び工費)	外壁・防水・側溝の改修(測量設計及び工費)	外壁・防水・側溝の改修(測量設計及び工費)	20,600
町営住宅設備改修工事	団地内の老朽設備を改修して居住者の安全を確保する。	H20-H22	岩熊団地ガス配管改修工事(設計・管理及び工事)	岩熊団地ガス配管改修工事(設計・管理及び工事)	岩熊団地ガス配管改修工事(設計・管理及び工事)	8,280
公営住宅個別改善事業	住宅の火災報知器設置義務付けに伴う火災報知器の設置。	H20-H22	町営住宅火災報知器事業	町営住宅火災報知器事業	町営住宅火災報知器事業	19,820
町営住宅払下事業	町営住宅の、1団地ごとの払い下げ推進	H20-H22	町営住宅の払下げ	町営住宅の払下げ	町営住宅の払下げ	6,000
公営住宅化環境改善事業	維持管理困難になった町営住宅の解体事業	H20-H22	町営住宅解体事業	町営住宅解体事業	町営住宅解体事業	20,000

基本施策名	(1)【生活基盤】自然と環境を大切にし、快適に生活できるまち		体系別施策名	⑧公園・緑地の整備		
事業名	事業内容	事業期間	平成20年度	平成21年度	平成22年度	事業費計
みやこ町営森林総合施設整備事業	蛇淵キャンプ場整備事業	H18-H20	蛇淵キャンプ場コテージ・バンガロー建替(2期) 既存キャンプ場を通年利用できるように整備			121,500
観光施設維持管理事業	町内観光施設の維持管理	H18-	町内観光施設の維持管理	町内観光施設の維持管理	町内観光施設の維持管理	96,234
ふれあい総合公園(仮称)設置事業(宅地造成)	①多目的広場 ・ミニランド ②憩いの森 ・緑地広場 ③ふれあい広場	H22-			調査委託事業	1,000
森林公園整備事業	森林及び水辺等の環境を利用し、水源林学習施設を中心とする公園を整備	H21-	森林及び水辺等の環境を利用し、水源林学習施設を中心とする公園を整備	森林及び水辺等の環境を利用し、水源林学習施設を中心とする公園を整備	森林及び水辺等の環境を利用し、水源林学習施設を中心とする公園を整備	237,492
花菖蒲園改修事業	八橋改修	H20-H21	八橋改修設計委託	八橋改修工事		51,000

基本施策名	(1)【生活基盤】自然と環境を大切に、快適に生活できるまち		体系別施策名	①消防・防災・防犯体制の充実		
事業名	事業内容	事業期間	平成20年度	平成21年度	平成22年度	事業費計
消防設備整備事業	耐震性貯水槽設置	H20-22	耐震性貯水槽設置	耐震性貯水槽設置	耐震性貯水槽設置	74,400
消防設備整備事業	消火栓設置	H20-22	消火栓設置	消火栓設置	消火栓設置	49,300
防災行政無線整備事業	防災行政無線屋外拡声子局設置	H20	防災行政無線屋外拡声子局設置			5,000
ハザードマップ整備事業	ハザードマップ作成	H21		ハザードマップ作成		2,993
耐震性貯水槽設置事業	集団移転地等において、耐震性貯水槽を設置	H18-H20	集団に転地等において、耐震性貯水槽を設置			19,506
消防車両購入事業	消防車両購入事業	H20	消防車両購入事業			23,800

基本施策名	基本目標:(2)【健康 福祉 人権】生涯健康、生涯現役の高福祉のまち		体系別施策名	①医療体制・施設の充実		
事業名	事業内容	事業期間	平成20年度	平成21年度	平成22年度	事業費計
町立診療所施設整備事業	やまびこ診療所施設整備事業	H20	X線撮影装置・超音波診断装置			12,180
やまびこ診療所建替事業	ダム事業に伴う水没による建替え	H21-H22		ダム事業に伴う水没による建替え	ダム事業に伴う水没による建替え	92,222
やまびこ診療所運営事業	へき地医療の確保	H20-H22	へき地医療の確保	へき地医療の確保	へき地医療の確保	106,881
放課後児童クラブ	保護者が労働等により屋間家庭にいない小学校低学年に対し、適切な遊びや生活の場を与える	H20~H22	保護者が労働等により屋間家庭にいない小学校低学年に対し、適切な遊びや生活の場を与える	保護者が労働等により屋間家庭にいない小学校低学年に対し、適切な遊びや生活の場を与える	保護者が労働等により屋間家庭にいない小学校低学年に対し、適切な遊びや生活の場を与える	60,072
寺子屋事業	放課後・休職中における、児童健全育成のための「保教育」事業 子ども居場所づくり	H20~H22	放課後・休職中における、児童健全育成のための「保教育」事業 子ども居場所づくり	放課後・休職中における、児童健全育成のための「保教育」事業 子ども居場所づくり	放課後・休職中における、児童健全育成のための「保教育」事業 子ども居場所づくり	21,105

基本施策名	基本目標:(2)【健康 福祉 人権】生涯健康、生涯現役の高福祉のまち		体系別施策名	②疾病予防・健康づくりの推進		
事業名	事業内容	事業期間	平成20年度	平成21年度	平成22年度	事業費計
健診事業	住民の健康維持、促進のため健診事業を実施(基本健診) 一般分 18~40歳	H20-	特定健診(一般)	特定健診(一般)	特定健診(一般)	13,409
検診事業	住民の健康維持、促進のため検診事業を実施(がん検診等)	H20-H22	がん検診等	がん検診等	がん検診等	56,529
健診結果フォローアップ事業	みやこ健診結果データに基づき階層化しフォローしていく	H20-H22	特定保健指導	特定保健指導	特定保健指導	2,648
訪問指導事業	訪問による個々に応じた疾病予防を実施	H20-H22	訪問事業	訪問事業	訪問事業	6,944
母子保健事業	児の健やかな成長を促進するため、乳幼児健診、子育て教室等を実施する	H20-	乳幼児健診子育て教室療育教室	乳幼児健診子育て教室療育教室	乳幼児健診子育て教室療育教室	20,617
予防接種事業	各種予防接種	H20-	各種予防接種	各種予防接種	各種予防接種	78,417

基本施策名			体系別施策名			
基本目標:(2)【健康 福祉 人権】生涯健康、生涯現役の高福祉のまち			③生涯現役の推進			
事業名	事業内容	事業期間	平成20年度	平成21年度	平成22年度	事業費計
生活支援ハウス整備事業	水源地域及び周辺地域の高齢者福祉の充実を図るため、集団に転地内に居住部門を備えたデイサービスセンターを整備	H21-H22		水源地域及び周辺地域の高齢者福祉の充実を図るため、集団に転地内に居住部門を備えたデイサービスセンターを整備	水源地域及び周辺地域の高齢者福祉の充実を図るため、集団に転地内に居住部門を備えたデイサービスセンターを整備	190,400

基本施策名			体系別施策名			
基本目標:(2)【健康 福祉 人権】生涯健康、生涯現役の高福祉のまち			④介護予防の推進			
事業名	事業内容	事業期間	平成20年度	平成21年度	平成22年度	事業費計
介護予防事業(地域支援事業)	介護予防普及啓発事業(特定高齢者対策)	H20-H22	特定高齢者把握 介護予防事業	特定高齢者把握 介護予防事業	特定高齢者把握 介護予防事業	57,204
包括的支援事業(地域支援事業)	包括的支援事業	H20-H22	介護予防ケアマネジメント 権利擁護 総合相談 その他	介護予防ケアマネジメント 権利擁護 総合相談 その他	介護予防ケアマネジメント 権利擁護 総合相談 その他	30,216
任意事業(地域支援事業)	任意事業	H20-H22	家族介護支援 成年後見支援 介護相談員 その他	家族介護支援 成年後見支援 介護相談員 その他	家族介護支援 成年後見支援 介護相談員 その他	5,718
介護保険・高齢者福祉計画の策定	高齢者を支援する為の総合的な計画を策定	H20	「第4期事業計画」の策定			4,500

基本施策名			体系別施策名			
基本目標:(2)【健康 福祉 人権】生涯健康、生涯現役の高福祉のまち			⑤地域福祉の充実			
事業名	事業内容	事業期間	平成20年度	平成21年度	平成22年度	事業費計
福祉タクシー券支給事業	対象者(高齢者等)にタクシー券を支給	H18-	対象者(高齢者等)にタクシー券を支給	対象者(高齢者等)にタクシー券を支給	対象者(高齢者等)にタクシー券を支給	15,357
緊急支援事業	社協が実施する緊急に支援を要する者の相談事業に対する助成金事業	H20-	社協が実施する緊急に支援を要する者の相談事業に対する助成金事業	社協が実施する緊急に支援を要する者の相談事業に対する助成金事業	社協が実施する緊急に支援を要する者の相談事業に対する助成金事業	13,500
敬老会執行費	70歳以上の方を招いて長寿をお祝いする	H18-	70歳以上の方を招いて長寿をお祝いする	70歳以上の方を招いて長寿をお祝いする	70歳以上の方を招いて長寿をお祝いする	12,534
緊急通報システム事業	高齢者等宅に緊急通報を設置し日常生活の向上を図る	H18-	高齢者等宅に緊急通報を設置し日常生活の向上を図る	高齢者等宅に緊急通報を設置し日常生活の向上を図る	高齢者等宅に緊急通報を設置し日常生活の向上を図る	24,995
在宅介護支援センター運営事業	町内3ヶ所のセンターにて高齢者の生活状況把握に努め生活向上に役立てる	H18-	町内3ヶ所のセンターにて高齢者の生活状況把握に努め生活向上に役立てる	町内3ヶ所のセンターにて高齢者の生活状況把握に努め生活向上に役立てる	町内3ヶ所のセンターにて高齢者の生活状況把握に努め生活向上に役立てる	41,185
寝具洗濯乾燥消毒サービス事業	自分で寝具の管理の出来ない方に洗濯等サービス等を実施する	H18-	自分で寝具の管理の出来ない方に洗濯等サービス等を実施する	自分で寝具の管理の出来ない方に洗濯等サービス等を実施する	自分で寝具の管理の出来ない方に洗濯等サービス等を実施する	2,130
デイサービス事業	高齢者等のいきがい対策	H18-	高齢者等のいきがい対策	高齢者等のいきがい対策	高齢者等のいきがい対策	125,828
配食サービス事業	調理の困難な方にバランスの取れた食事を提供する	H18-	調理の困難な方にバランスの取れた食事を提供する	調理の困難な方にバランスの取れた食事を提供する	調理の困難な方にバランスの取れた食事を提供する	23,680
ホームヘルプサービス事業	介護非該当者に対し日常生活の利便性の向上の為ヘルパーを派遣する	H18-	介護非該当者に対し日常生活の利便性の向上の為ヘルパーを派遣する	介護非該当者に対し日常生活の利便性の向上の為ヘルパーを派遣する	介護非該当者に対し日常生活の利便性の向上の為ヘルパーを派遣する	11,384
高齢者等住宅改造助成事業	県すみよか事業に則し高齢者等の生活環境改善の為住宅改造に対する経費の助成を行う	H18-	県すみよか事業に則し高齢者等の生活環境改善の為住宅改造に対する経費の助成を行う	県すみよか事業に則し高齢者等の生活環境改善の為住宅改造に対する経費の助成を行う	県すみよか事業に則し高齢者等の生活環境改善の為住宅改造に対する経費の助成を行う	5,100
老人クラブ連合会助成事業	老人クラブに対する助成事業	H18-	老人クラブに対する助成事業	老人クラブに対する助成事業	老人クラブに対する助成事業	17,991
敬老祝金支給事業	敬老祝金支給条例により対象者に対し敬老祝金を支給する	H18-	敬老祝金支給条例により対象者に対し敬老祝金を支給する	敬老祝金支給条例により対象者に対し敬老祝金を支給する	敬老祝金支給条例により対象者に対し敬老祝金を支給する	56,320
老人保護措置費	自宅にて生活できない高齢者を養護老人ホーム等に措置を行う	H18-	自宅にて生活できない高齢者を養護老人ホーム等に措置を行う	自宅にて生活できない高齢者を養護老人ホーム等に措置を行う	自宅にて生活できない高齢者を養護老人ホーム等に措置を行う	114,102

基本施策名	基本目標:(2)【健康 福祉 人権】生涯健康、生涯現役の高福祉のまち		体系別施策名	⑦あらゆる差別の撤廃と人権擁護		
事業名	事業内容	事業期間	平成20年度	平成21年度	平成22年度	事業費計
人権同和問題啓発事業	人権・同和問題の早期解決に向けた啓発活動の取組み。	H18-	「同和問題啓発強調月間」及び「人権週間」行事・啓発冊子作成・啓発講演会・街頭啓発・調査研究補助金交付	「同和問題啓発強調月間」及び「人権週間」行事・啓発冊子作成・啓発講演会・街頭啓発・調査研究補助金交付	「同和問題啓発強調月間」及び「人権週間」行事・啓発冊子作成・啓発講演会・街頭啓発・調査研究補助金交付	6,000
「人権教育・啓発基本計画」及び実施計画策定事業	「人権教育・啓発推進法」第5条に基づく施策の策定	H18-	「基本計画書」の作成	「実施計画書」の作成	「実施計画書」の作成	6,500
隣保館運営事業費	「隣保館」の管理運営	H18-	生活相談・啓発及び広報活動・教養・文化活動	生活相談・啓発及び広報活動・教養・文化活動	生活相談・啓発及び広報活動・教養・文化活動	45,000
人権教育	住民等に対する人権教育、又その学習機会の提供	H20-H22	人権教室、人権講演会の開催	人権教室、人権講演会の開催	人権教室、人権講演会の開催	11,376
人権教育	各種研修会への参加	H20-H22	各種研修会への参加	各種研修会への参加	各種研修会への参加	5,067
人権啓発	住民企業等への人権啓発	H20-H22	住民企業等への人権啓発	住民企業等への人権啓発	住民企業等への人権啓発	14,672
奨学資金貸付等	奨学資金の貸付、返還業務	H20-H22	奨学資金の貸付、返還業務	奨学資金の貸付、返還業務	奨学資金の貸付、返還業務	8,640

基本施策名	(3)【教育 文化】地域の個性を活かした教育・文化のまち		体系別施策名	①学校教育における学習環境の充実		
事業名	事業内容	事業期間	平成20年度	平成21年度	平成22年度	事業費計
ALT派遣事業	中学校における語学指導 4校	H20-H22	中学校における語学指導 4校	中学校における語学指導 4校	中学校における語学指導 4校	17,220
小・中学校耐震診断委託	耐震基準の変更に伴う学校施設の耐震診断 12校	H18-H21	勝山中 豊津小 久保小 城井小	犀川中 黒田小 節丸小 柳瀬小		61,300
小・中学校耐震工事実施設計委託	耐震診断の結果による工事実施設計 12校	H18-H22		勝山中 豊津小 久保小 城井小	犀川中 黒田小 節丸小 柳瀬小	19,200
小・中学校耐震工事	耐震診断の結果による工事実施 12校	H20-H23	豊津中 犀川小 祓郷小 諫山小		勝山中 豊津小 久保小 城井小	162,601
学校空調工事実施設計委託	城井小 柳瀬小	H22			城井小 柳瀬小	9,400
学校空調工事	城井小 柳瀬小	H22			城井小 柳瀬小	200,000
小・中学校施設維持管理工事実施設計委託	15校	H20-H22	15校	15校	15校	9,100
小・中学校施設維持管理補修工事	15校	H20-H22	15校	15校	15校	153,962
小学校英語講師派遣事業	11校	H20-H22	11校	11校	11校	16,500
教師用図書購入事業	小・中学校	H20-H22	小・中学校	小学校	中学校	66,083
理科振興備品整備事業	小・中学校	H20-H22	小・中学校	小・中学校	小・中学校	7,662
小・中学校図書整備事業	小・中学校	H20-H22	小・中学校	小・中学校	小・中学校	17,100

基本施策名	(3)【教育 文化】地域の個性を活かした教育・文化のまち		体系別施策名	①学校教育における学習環境の充実		
事業名	事業内容	事業期間	平成20年度	平成21年度	平成22年度	事業費計
伊良原小・中学校建替事業	伊良原ダムに伴う学校建替事業	H22-H24			実施設計	36,000
小中学校屋上防水工事	諫山小・久保小 黒田小・豊津小 節丸小・勝山中 豊津中	H20-H27	黒田小屋内運動場	久保小	豊津小	52,462
小中学校外壁補修工事	諫山小・久保小 柳瀬小・城井小 祓郷小・豊津小 勝山中・豊津中	H22-H29			勝山中	30,000
学校放送設備整備事業	諫山小・久保小 黒田小・柳瀬小 城井小・豊津小 節丸小・犀川中	H21-H27		柳瀬小	黒田小	3,000

基本施策名	(3)【教育 文化】地域の個性を活かした教育・文化のまち		体系別施策名	②生涯学習のための環境整備		
事業名	事業内容	事業期間	平成20年度	平成21年度	平成22年度	事業費計
豊津公民館防水補修工事	施設屋上の防水工事を実施	H21		設計・施工		2,000
錦町地区学習等供用施設改修工事	施設屋上の防水工事と外壁の塗装工事を実施	H21		設計・施工		5,000
皆見地区学習等供用施設改修工事	施設屋上の防水工事と外壁の塗装工事を実施	H22			設計・施工	7,000
社会教育各種講座	高齢者・女性・青少年等各世代を対象とした講座。その他全町民を対象とした文化・健康・IT等の社会教育講座。	H20-	各世代を対象とした講座。その他社会教育講座	各世代を対象とした講座。その他社会教育講座	各世代を対象とした講座。その他社会教育講座	14,400

基本施策名	(3)【教育 文化】地域の個性を活かした教育・文化のまち		体系別施策名	④博物館・文化財の整備・充実と芸術文化の振興		
事業名	事業内容	事業期間	平成20年度	平成21年度	平成22年度	事業費計
国府跡公園維持管理事業	県指定文化財「豊前国府跡」公園の維持管理	H20-H22	県指定文化財「豊前国府跡」公園の維持管理	県指定文化財「豊前国府跡」公園の維持管理	県指定文化財「豊前国府跡」公園の維持管理	4,500
国分寺跡公園維持管理事業	国指定文化財「豊前国分寺跡」公園の維持管理	H20-H22	国指定文化財「豊前国分寺跡」公園の維持管理	国指定文化財「豊前国分寺跡」公園の維持管理	国指定文化財「豊前国分寺跡」公園の維持管理	9,300
埋蔵文化財発掘調査報告書刊行事業	旧町分埋蔵文化財発掘調査報告書の刊行	H20-H22	旧町分埋蔵文化財発掘調査報告書の刊行	旧町分埋蔵文化財発掘調査報告書の刊行	旧町分埋蔵文化財発掘調査報告書の刊行	15,900
町内遺跡詳細分布調査事業	旧勝山町域の遺跡分布調査	H18-H21	旧勝山町域の遺跡分布調査	旧勝山町域の遺跡分布調査		2,050
東九州自動車道関連発掘調査事業	東九州自動車道建設にともなう埋蔵文化財発掘調査	H20-H22	東九州自動車道建設にともなう埋蔵文化財発掘調査	東九州自動車道建設にともなう埋蔵文化財発掘調査	東九州自動車道建設にともなう埋蔵文化財発掘調査	46,500
蔵持山林道関連発掘調査事業(報告書作成)	蔵持山林道建設にともなう埋蔵文化財発掘調査	H20-H22	蔵持山林道建設にともなう埋蔵文化財発掘調査	蔵持山林道建設にともなう埋蔵文化財発掘調査	蔵持山林道建設にともなう埋蔵文化財発掘調査	22,000
民間開発(個人)にともなう発掘調査事業	民間開発(個人)にともなう埋蔵文化財発掘調査事業	H20-H22	民間開発(個人)にともなう埋蔵文化財発掘調査事業	民間開発(個人)にともなう埋蔵文化財発掘調査事業	民間開発(個人)にともなう埋蔵文化財発掘調査事業	8,500
民間開発(企業等)にともなう発掘調査事業	民間開発(企業等)にともなう埋蔵文化財発掘調査事業	H21-H22		民間開発(企業等)にともなう埋蔵文化財発掘調査事業	民間開発(企業等)にともなう埋蔵文化財発掘調査事業	10,000
文化財学習用印刷物刊行事業	文化財パンフレット等刊行	H20-H22	文化財パンフレット等刊行	文化財パンフレット等刊行	文化財パンフレット等刊行	3,000
文化財説明板建替・設置事業	文化財等説明板の建替・設置事業	H20-H22	文化財等説明板の建替・設置事業	文化財等説明板の建替・設置事業	文化財等説明板の建替・設置事業	3,000

基本施策名		(3)【教育 文化】地域の個性を活かした教育・文化のまち		体系別施策名		④博物館・文化財の整備・充実と芸術文化の振興	
事業名	事業内容	事業期間	平成20年度	平成21年度	平成22年度	事業費計	
国分寺三重塔改修事業	県指定文化財「三重塔」の小規模継続改修	H21-H22		県指定文化財「三重塔」の小規模継続改修	県指定文化財「三重塔」の小規模継続改修	2,000	
歴史民俗博物館維持管理事業	歴史民俗博物館の経常的管理事業(臨時職員人件費・各種委託等)	H20-H22	歴史民俗博物館の経常的管理事業(臨時職員人件費・各種委託等)	歴史民俗博物館の経常的管理事業(臨時職員人件費・各種委託等)	歴史民俗博物館の経常的管理事業(臨時職員人件費・各種委託等)	45,550	
歴史民俗博物館ビデオソフト・AV機器更新事業	歴史民俗博物館常設展示室のビデオソフトを新町にふさわしい内容に更新。あわせて旧式機器を更新。	H20	歴史民俗博物館常設展示室のビデオソフトを新町にふさわしい内容に更新。あわせて旧式機器を更新。			12,000	
歴史民俗博物館企画展	定期的な企画展の開催	H20-H22	定期的な企画展の開催	定期的な企画展の開催	定期的な企画展の開催	3,000	
歴史民俗博物館収蔵資料整理事業	収集資料の整理作業	H20-H22	収集資料の整理作業	収集資料の整理作業	収集資料の整理作業	5,550	
博物館収蔵庫燻蒸事業	収蔵庫の殺虫・殺菌を目的としたガス燻蒸	H20-H22	収蔵庫の殺虫・殺菌を目的としたガス燻蒸	収蔵庫の殺虫・殺菌を目的としたガス燻蒸	収蔵庫の殺虫・殺菌を目的としたガス燻蒸	4,450	
文化協会助成事業	文化協会活動への補助	H20-H22	文化協会活動への補助	文化協会活動への補助	文化協会活動への補助	3,210	

基本施策名		(3)【教育 文化】地域の個性を活かした教育・文化のまち		体系別施策名		⑤スポーツ・レクリエーションの振興	
事業名	事業内容	事業期間	平成20年度	平成21年度	平成22年度	事業費計	
体育施設整備事業	豊津陸上競技場公認更新に伴う改修工事	H22			5年に1度の公認競技場の更新申請に伴う補修工事(備品含む)平成23年1月31日付	28,000	
体育施設整備事業	豊津トレーニングセンター照明改修工事	H21		豊津トレーニングセンターの照明(オートリフター)が老朽化のため取替え工事を行う。		1,200	
体育施設整備事業	豊津陸上競技場電子機器点検委託料	H20-	豊津陸上競技場写真判定装置メンテナンス委託	豊津陸上競技場写真判定装置メンテナンス委託	豊津陸上競技場写真判定装置メンテナンス委託	2,950	
体育施設整備事業	犀川運動公園排水施設整備工事	H21		犀川B&G海洋センター周囲の排水路及び道路への排水路の改修		2,000	
体育施設整備事業	犀川体育館照明改修工事	H21		犀川体育館照明(オートリフター)が老朽化のため取替えを行う		2,000	
体育施設整備事業	犀川本庄グランド防球ネット設置工事	H21		新設のグランドのため、民家との境に、防球ネットを設置する。		3,000	
体育施設利用促進事業	町内体育施設の指定管理者制度導入の第一段階として、豊津地区の体育施設の指定管理者制度を導入する。	H21-		豊津運動公園施設、豊津体育館、豊津グランドに指定管理者制度を導入する。	豊津運動公園施設、豊津体育館、豊津グランドに指定管理者制度を導入する。	108,000	
スポーツレクリエーションの普及事業	スポーツレクリエーションの普及事業	H20-	スポーツレクリエーションの普及事業	スポーツレクリエーションの普及事業	スポーツレクリエーションの普及事業	3,000	
スポーツクラブ育成事業	体育協会、郡体協、各種主催大会等への助成金交付	H20-	体育協会、スポネット、郡体協、各種主催大会等への助成金交付	体育協会、スポネット、郡体協、各種主催大会等への助成金交付	体育協会、スポネット、郡体協、各種主催大会等への助成金交付	43,400	
総合型地域スポーツクラブ育成事業	スポネットTOYOTSU運営費助成	H20-	スポネットTOYOTSU運営費助成	スポネットTOYOTSU運営費助成	スポネットTOYOTSU運営費助成	4,300	
スポーツレクリエーションの普及事業	スポーツレクリエーションの普及事業	H20-	スポーツレクリエーションの普及事業	スポーツレクリエーションの普及事業	スポーツレクリエーションの普及事業	3,682	
体育施設整備事業	豊津B&G海洋センター照明改修工事	H21		豊津海洋センター照明(オートリフター)が老朽化のため取替えを行う		1,200	

基本施策名		(3)【教育 文化】地域の個性を活かした教育・文化のまち		体系別施策名		⑤スポーツ・レクリエーションの振興	
事業名	事業内容	事業期間	平成20年度	平成21年度	平成22年度	事業費計	
体育施設整備事業	勝山運動公園防球ネット支柱補強工事	H21		勝山グラウンドの防球ネット支柱が不安定のため、基礎部分の補強を行う。		1,000	
体育施設整備事業	町内体育施設にAED(救命機器)を設置	H20-	町内体育施設にAED(救命機器)を設置	町内体育施設にAED(救命機器)を設置	町内体育施設にAED(救命機器)を設置	3,313	
体育施設整備事業	勝山運動公園テニスコート撤去工事	H21		勝山運動公園のテニスコートが老朽化のため、撤去する。		5,000	
体育施設整備事業	犀川B&G海洋センター雨漏り改修工事	H21		犀川B&G海洋センターの雨漏り防水工事とアスベストの撤去を行う。		30,000	
体育施設整備事業	勝山運動公園手摺改修工事	H21		勝山運動公園手摺改修工事		1,000	
体育施設整備事業	みやこ町体育施設トイレ改修工事	H20-	町内主要体育施設のトイレについて、洋式、身障者トイレに改修工事を行う。	町内主要体育施設のトイレについて、洋式、身障者トイレに改修工事を行う。	町内主要体育施設のトイレについて、洋式、身障者トイレに改修工事を行う。	2,800	
体育施設整備事業	豊津テニスコート改修工事	H20	テニスコートの磨耗した部分の補修工事			1,000	

基本施策名		(4)【産業 雇用】魅力ある産業の自立と再生のまち		体系別施策名		①農林業活性化と特産品のブランド化	
事業名	事業内容	事業期間	平成20年度	平成21年度	平成22年度	事業費計	
農地・水・環境保全向上対策支援事業	農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図る地域共同の取り組みを支援	H19-H23	農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図る地域共同の取り組みを支援	農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図る地域共同の取り組みを支援	農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図る地域共同の取り組みを支援	96,000	
中山間地域等直接支払制度交付金	中山間地域の生産条件不利性を直接的に補正し耕作放棄地の発生防止を図り多面的機能を維持・保全する活動を支援	H18-H21	中山間地域の生産条件不利性を直接的に補正し耕作放棄地の発生防止を図り多面的機能を維持・保全する活動を支援	中山間地域の生産条件不利性を直接的に補正し耕作放棄地の発生防止を図り多面的機能を維持・保全する活動を支援	中山間地域の生産条件不利性を直接的に補正し耕作放棄地の発生防止を図り多面的機能を維持・保全する活動を支援	44,200	
活力ある高収益型園芸産地育成事業	園芸品目の生産の省力化や品質の向上を図り、活力ある園芸産地を育成するために必要な事業補助	H20	園芸品目の生産の省力化や品質の向上を図り、活力ある園芸産地を育成するために必要な事業補助			40,000	
競争力ある土地利用型農業育成事業	売れる米・麦・大豆づくり対策や生産コストの低減を円くするため必要な事業補助	H20	売れる米・麦・大豆づくり対策や生産コストの低減を円くするため必要な事業補助			61,300	
豊かな中山間地域農業活性化事業	中山間地域の活性化を図るため、特長ある多様な園芸作物等の振興を図る	H19-H21	中山間地域の活性化を図るため、特長ある多様な園芸作物等の振興を図るための支援	中山間地域の活性化を図るため、特長ある多様な園芸作物等の振興を図るための支援		17,000	
農業経営体育成資金利子助成事業	経営感覚に優れた効率的安定的な経営体の育成を図るための支援	H20-H22	農業経営体育成資金利子助成	農業経営体育成資金利子助成	農業経営体育成資金利子助成	3,522	
園芸作物生産施設設置事業	少量多品目の野菜づくり等園芸作物生産施設整備を支援	H20-H22	少量多品目の野菜づくり等園芸作物生産施設設置助成	少量多品目の野菜づくり等園芸作物生産施設設置助成	少量多品目の野菜づくり等園芸作物生産施設設置助成	4,500	
有害鳥獣被害防止対策事業	共同利用による有害鳥獣から農林産物の被害を防止するための施設設置を支援	H20-H22	共同利用による有害鳥獣から農林産物の被害を防止するための施設設置を支援	共同利用による有害鳥獣から農林産物の被害を防止するための施設設置を支援	共同利用による有害鳥獣から農林産物の被害を防止するための施設設置を支援	6,000	
農村女性チャレンジ支援事業	新規生産部門や女性の発想を活かした起業活動にチャレンジする農村女性を支援	H20	新規生産部門や女性の発想を活かした起業活動にチャレンジする農村女性を支援			1,600	
新規就農者研修資金貸与事業	新規就農者が支援センターで、農業研修を行う際の研修支援	H20-23	新規就農者農業研修資金貸与	新規就農者農業研修資金貸与	新規就農者農業研修資金貸与	16,200	
農業振興地域整備計画策定事業	みやこ町の農業振興地域整備計画策定	H19-H22	農地データ処理業務及び農業振興地域整備計画策定業務	農業振興地域整備計画策定業務	農業振興地域整備計画策定業務	12,155	
森林の担い手対策事業	林業労働者の育成事業	H19-H22	林業労働者の育成事業	林業労働者の育成事業	林業労働者の育成事業	12,346	

基本施策名			体系別施策名			
(4)【産業 雇用】魅力ある産業の自立と再生のまち			①農林業活性化と特産品のブランド化			
事業名	事業内容	事業期間	平成20年度	平成21年度	平成22年度	事業費計
森林整備事業地域活動支援事業	森林の有する多面的機能が十分に発揮されるような適正な森林整備事業	H19-H22	森林の有する多面的機能が十分に発揮されるような適正な森林整備事業	森林の有する多面的機能が十分に発揮されるような適正な森林整備事業	森林の有する多面的機能が十分に発揮されるような適正な森林整備事業	17,850
営農近代化施設整備事業	水源地域において営農近代化施設を整備	H19-	水源地域において営農近代化施設を整備	水源地域において営農近代化施設を整備	水源地域において営農近代化施設を整備	7,476

基本施策名			体系別施策名			
(5)【交流 連携】充実する交流環境を活かした交流・連携のまち			①観光振興による交流の拡大			
事業名	事業内容	事業期間	平成20年度	平成21年度	平成22年度	事業費計
交流イベントの開催	イベント運営委員会・実行委員会主導による各種イベントの開催	H18-	さくらウォーク・しょうぶ祭り・夏祭り・音楽祭・産業祭	さくらウォーク・しょうぶ祭り・夏祭り・音楽祭・産業祭	さくらウォーク・しょうぶ祭り・夏祭り・音楽祭・産業祭	33,000
広報作成事業	毎月発行する広報紙の作成・配布等	H18-	広報みやこの作成・配布等	広報みやこの作成・配布等	広報みやこの作成・配布等	12,000

基本施策名			体系別施策名			
(5)【交流 連携】充実する交流環境を活かした交流・連携のまち			④国際交流の推進			
事業名	事業内容	事業期間	平成20年度	平成21年度	平成22年度	事業費計
みやこ町海外ホームステイ事業	町内中学生対象とした海外ホームステイ事業(毎年15名程度)	H18-	町内中学生対象とした海外ホームステイ事業(毎年15名程度)	町内中学生対象とした海外ホームステイ事業(毎年15名程度)	町内中学生対象とした海外ホームステイ事業(毎年15名程度)	18,000

基本施策名			体系別施策名			
(6)【住民自治 行財政】住民と行政の協働による創造性あふれるまち			①地域コミュニティの活性化			
事業名	事業内容	事業期間	平成20年度	平成21年度	平成22年度	事業費計
国土調査事業	筆界の明確化を図り、行政事務の効率化等を推進する。(犀川柳瀬、山鹿の一部外)	H18-H25	筆界の明確化を図り、行政事務の効率化等を推進する。(犀川柳瀬、山鹿の一部外)	筆界の明確化を図り、行政事務の効率化等を推進する。(犀川崎山の一部外)	筆界の明確化を図り、行政事務の効率化等を推進する。(犀川崎山の一部外)	161,380
集会所整備事業	集団移転地等において集会所を整備	H18-H21		集団移転地等において集会所を整備		63,271

基本施策名			体系別施策名			
(6)【住民自治 行財政】住民と行政の協働による創造性あふれるまち			④行財政の効率化			
事業名	事業内容	事業期間	平成20年度	平成21年度	平成22年度	事業費計
地域イントラ及び庁内LAN機器整備事業	サーバ・クライアント等の整備	H22			サーバ・クライアント等の整備	80,000
固定資産土地評価システム統合事務	固定資産土地評価基準の策定	H18-H20	固定資産評価替、評価基準の統一			5,250
固定資産土地経年変化更新事務	土地分合筆図面更新事務	H21-H22		土地分合筆図面更新事務	土地分合筆図面更新事務	2,000